

= Match Report =

令和7年度 第34回 千葉県高等学校女子サッカー選手権大会

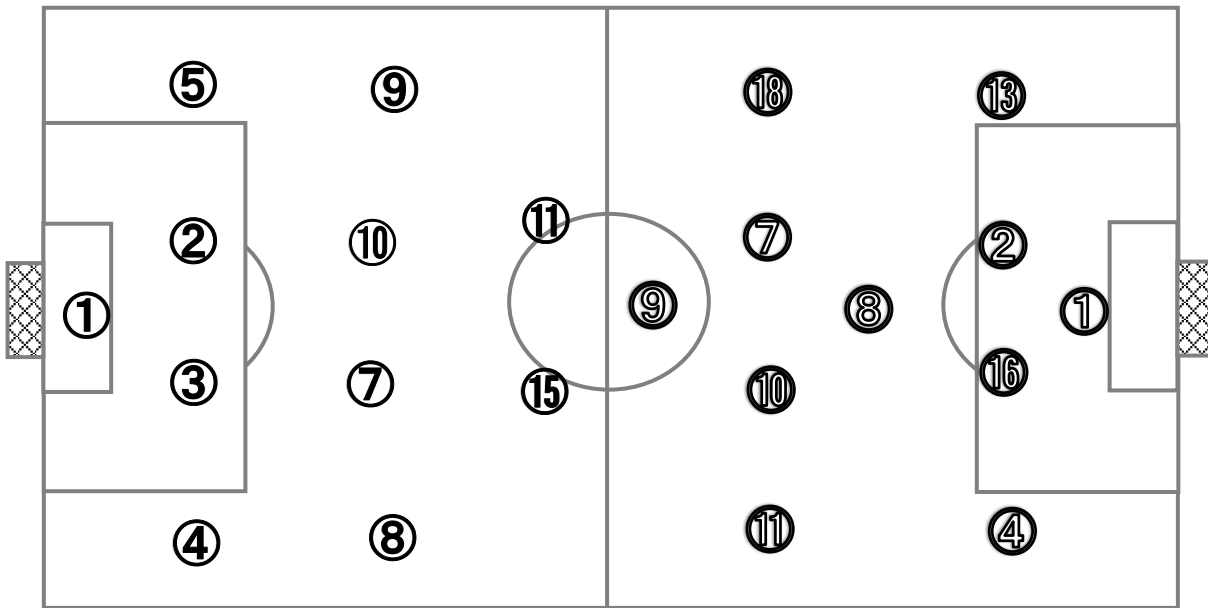
2025 年 10 月 12 日 (日) 14:00 kick off 会場(東総運動場)

マッチNo.【 15 】

暁星国際 高校(黄) vs 幕張総合 高校(白)

1 1 - 0 0
0 - 0
-
-
PK

基本システム 1 - 4 - 4 - 2 基本システム 1 - 4 - 5 - 1



【Match Report】

ハイラインで相手を押し込み、スピードのある2トップを軸に激しいプレッシングをみせる暁星国際は、立ち上がりには得たPKこそ失敗したものの、アグレッシブな守備からゲームの主導権を握る。DFラインを少し下げてMF⑨増村のスピードを活かしたカウンターから活路を見出したい幕張総合であったが、暁星国際DF②押井を中心に統率されたDFラインを崩せない。29分、セカンドボールをMF⑩鳴海が回収して左サイドに展開し、DFラインとGKの間を狙ったクロスに反応したFW⑮小野が先制点を挙げる。その後も堅い守備で幕張総合にシュートを打たせず、攻守に圧倒した暁星国際ペースで前半を終える。

しかし後半に入ると幕張総合はDFラインを押し上げて全体をコンパクトにし、MF⑧根本がセカンドボールを回収する。MF⑦守谷、FW⑩松山がボールを収めてゲームをコントロールし、サイド攻撃から再三チャンスを出す。対する暁星国際はリードしたことで少し重心が後ろにいてボールホルダーにプレッシャーが前半ほど掛けられなくなる中、GK①高品が絶妙なポジショニングでDFラインの背後をケアし、ゴールを許さない。そのままチームとしての守備意識を保ち、無失点でゲームを終えた暁星国際が優勝を勝ち取った。惜しくも準優勝となった幕張総合であったが、後半に見せた中盤の強度の高さ、サイドからの崩しは見事であった。幕張総合の関東大会での活躍を、そして暁星国際の全国大会での躍進を期待したい。

記載責任者 所属(千葉県: 千葉経済大学附属高等学校) 氏名(小林貴幸)